

Takatori

IR REPORT

NEXT
GENERATION
50th 70th

第62期 中間株主通信

平成29年10月1日～平成30年3月31日



証券コード：6338

株式会社タカトリ
The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

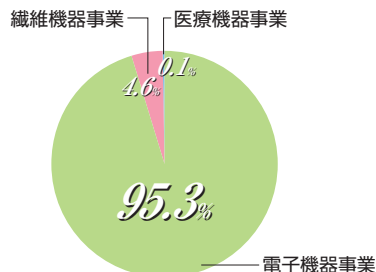
当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では堅調な海外需要を背景に資本財や産業資材の輸出が増加しており、また、内外需要の回復や、それを受けた企業収益の改善などを背景に、設備投資の回復傾向が続く見込みであります。欧州においても、海外景気の持ち直しを受けた輸出の増加が成長ベースの押し上げに寄与し、ユーロ圏では緩やかな景気回復が持続しております。また、中国においても、堅調な国内の官民需要の下支えや世界経済の回復を背景とした輸出の急拡大により、堅調な内外需要が維持されております。

一方、国内経済は、円高進行や株価下落などを背景に成長ベースがやや減速している一方、海外経済の堅調な成長に支えられた輸出の増加基調が、設備投資意欲の改善にも作用しております。

このような経済環境の中、当社グループが関わる電子部品業界においては、世界的な投資需要の持ち直しによる半導体製造装置などの資本財の輸出が堅調に推移しているものの、世界の半導体需要の増加ペースに一服感が出てくるにつれ、増勢が鈍化する見通しであります。

このような状況の中、電子機器事業につきましては全体的に低調に推移いたしました。また、繊維機器事業につきましても低調に推移いたしました。

■ 売上高構成比



電子機器事業

液晶製造機器

液晶製造機器では、スマートフォン及びタブレット等の高機能端末市場が堅調であったものの、国内外の大手液晶パネルメーカー及びEMSメーカー（受託生産企業）が設備飽和状態となり投資を先送りにしたこと、OLEDパネルの市場への投入が遅れ、OLEDパネル向け装置の投資が先送りになったことにより、小型液晶パネル用偏光板貼り付け機並びにその周辺機器の需要が低調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。

半導体製造機器

半導体製造機器では、スマートフォン関連のLSI・LED関連向け増産装置受注が大幅に伸び、また、車載関係・パワー半導体・LED関連・電子部品向け装置全般も堅調に推移いたしました。このような状況の中、全体的に装置受注が増加したことから、前期に比べ販売額は大幅に増加し、好調に推移いたしました。

MWS（マルチワイヤーソー）

MWS（マルチワイヤーソー）では、パワー半導体用途での装置及びその他の材料向け装置の販売が順調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は微増となりました。今後もパワー半導体分野よりの受注・販売にも期待が寄せられます。

繊維機器事業

アパレル業界においては、収益率の確保できる業界にいるユーザーだけが更新、増設される状況が続いており、政府のものづくり補助金の発表が遅れたこともあり、設備投資に対する機運が非常に低調な状況の中、販売については低調に推移いたしました。一方、新開発したスポーツウェア関連、画像認識裁断システムの販売に関しては順調に推移いたしました。また、航空機用炭素繊維用裁断機については、各社の投資の谷間の時期に入ったために低調に推移いたしました。このような状況の中、販売額については大きく減少いたしました。

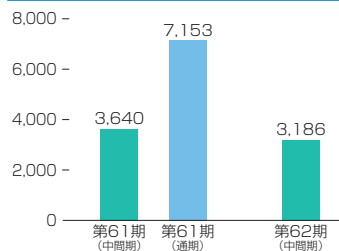
医療機器事業

医療機器事業においては、NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）が推進する課題設定型産業技術開発費助成金（平成27年度中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業）の支援を受け開発した「胸腹水濾過濃縮装置M-CART」について、厚生労働省より平成30年3月20日付けの製造販売承認の通知を3月28日に受領いたしました。また、国内医療機器メーカー向けに、医療機器製造装置の販売及び医療機器の試作開発を受注販売いたしました。

財務ハイライト

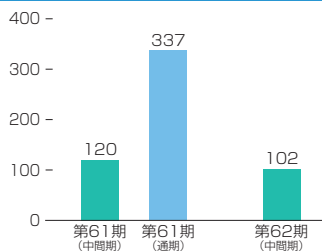
売上高

(単位: 百万円)



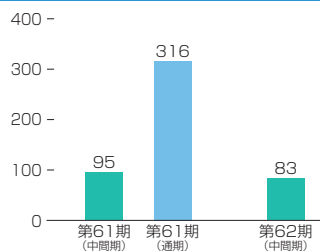
経常利益

(単位: 百万円)



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

(単位: 百万円)



連結財務諸表（要約）

※平成29年9月期より連結財務諸表を作成しており、平成29年3月期の数値は、参考値として個別業績の数値を記載しております。

The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間期(連結) (平成30年3月31日現在)	前中間期(単体) (平成29年3月31日現在)	前期(連結) (平成29年9月30日現在)
資産の部			
流動資産	5,272,119	4,740,228	5,518,764
固定資産	2,731,411	2,710,546	2,673,997
有形固定資産	2,297,214	2,336,207	2,274,152
無形固定資産	57,265	24,691	22,751
投資その他の資産	376,931	349,646	377,093
資産合計	8,003,530	7,450,775	8,192,762

科目	当中間期(連結) (平成30年3月31日現在)	前中間期(単体) (平成29年3月31日現在)	前期(連結) (平成29年9月30日現在)
負債の部			
流動負債	2,804,965	2,453,944	2,973,338
固定負債	175,708	269,235	221,771
負債合計	2,980,674	2,723,179	3,195,109
純資産の部			
株主資本	4,987,019	4,702,996	4,958,399
資本金	963,230	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	2,688,809	2,404,787	2,660,189
自己株式	△17,342	△17,342	△17,342
その他の包括利益累計額	35,837	24,599	39,253
純資産合計	5,022,856	4,727,595	4,997,652
負債純資産合計	8,003,530	7,450,775	8,192,762

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当中間期(連結) (平成29年10月1日から 平成30年3月31日まで)	前中間期(単体) (平成28年10月1日から 平成29年3月31日まで)	前期(連結) (平成28年10月1日から 平成29年9月30日まで)
売上高	3,186,461	3,640,083	7,153,537
売上原価	2,514,481	2,825,388	5,513,344
売上総利益	671,980	814,695	1,640,192
販売費及び一般管理費	593,717	778,879	1,409,311
営業利益	78,263	35,815	230,880
営業外収益	35,793	90,181	118,715
営業外費用	11,120	5,815	12,070
経常利益	102,936	120,181	337,526
特別利益	—	—	799
特別損失	0	—	178
税金等調整前中間(当期)純利益	102,936	120,181	338,147
法人税、住民税及び事業税	19,431	2,870	36,966
法人税等調整額	280	21,720	△15,595
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	83,224	95,591	316,776

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当中間期(連結) (平成29年10月1日から 平成30年3月31日まで)	前中間期(単体) (平成28年10月1日から 平成29年3月31日まで)	前期(連結) (平成28年10月1日から 平成29年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△515,351	△239,797	384,778
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,444	△14,787	△48,617
財務活動によるキャッシュ・フロー	△162,821	△120,694	△259,370
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,377	△625	6,922
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△786,996	△375,906	83,713
現金及び現金同等物の期首残高	2,410,662	2,326,949	2,326,949
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,623,665	1,951,042	2,410,662



胸腹水濾過濃縮装置「M-CART」

平成30年3月20日

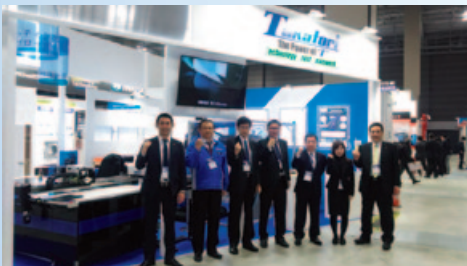
医療機器事業では、NEDOが推進する平成27年度中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業の支援を受け開発した「胸腹水濾過濃縮装置M-CART」が、厚生労働省より製造販売承認を取得いたしました。



海外代理店セールストレーニング

平成30年1月

海外代理店のみなさまにお集まりいただき、セールストレーニングを開催いたしました。当社の最新機種や技術をお伝えするとともに、世界情勢の情報を交換し、今後も全世界で共通の認識下で最良の製品とサービスを提供してまいります。



オートモーティブワールド2018

平成30年1月17日～19日

東京ビッグサイトに開催されました、オートモーティブワールド2018『クルマの軽量化技術展』及び『半導体・センサパッケージング技術展』に出展いたしました。ロボットワイヤーソー及び最新型裁断機（TACシリーズ）の実機展示、その他機種のパネル展示を行い、様々なご提案をさせていただきました。



高鳥（常熟）精密機械有限公司 工場内装工事完成

平成29年12月

当社の中国子会社である「高鳥（常熟）精密機械有限公司」の工場内装工事が完成いたしました。中国市場での事業拡大に向け、準備を進めているところです。

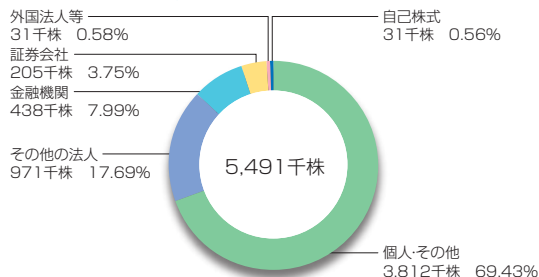
株式の状況 (平成30年3月31日現在)

■ 発行可能株式総数	17,000,000株
■ 発行済株式の総数	5,491,490株
■ 株主数	2,078名
■ 大株主	

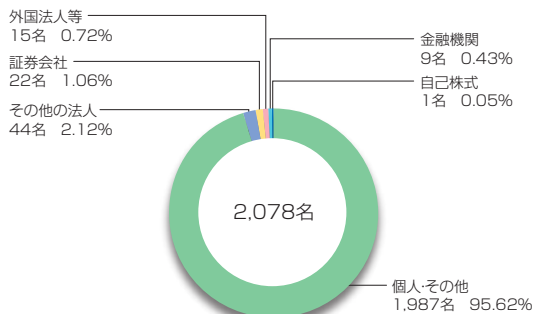
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
㈫ コ ト ブ キ 産 業	375	6.88
タ カ ト リ 共 栄 会	351	6.44
水 谷 量 材	198	3.63
西 村 幸 子	189	3.47
大 阪 中 小 企 業 投 資 育 成 ㈫	187	3.43
仙 波 周 子	179	3.28
高 島 政 廣	167	3.07
岡 島 恵 子	167	3.07
タ カ ト リ 従 業 員 持 株 会	105	1.93
㈫ 南 都 銀 行	95	1.74

(注) 持株比率は自己株式 (31,092株) を控除して計算しております。

■ 所有者別株式数分布状況



■ 所有者別株主数分布状況



会社概要 (平成30年3月31日現在)

- 商 号 株式会社タカトリ
- 本 社 奈良県橿原市新堂町313番地の1
TEL.0744-24-8580 FAX.0744-24-6616
- 子 会 社 高島 (常熟) 精密機械有限公司
中国/江蘇省常熟市碧溪新区東張万盛路35号1棟
- 関 連 会 社 株式会社エムテーシー
埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-705-1
- 営 業 所 九州営業所 熊本県合志市幾久富1909-539
- 設 立 昭和31年10月
- 資 本 金 963,230千円
- 代 表 者 代表取締役社長 増田 誠
代表取締役副社長 松田 武晴
- 従 業 員 209名 (グループ従業員数212名)
- 事 業 内 容 電子部品製造機器の製造及び販売、繊維機械の製造及び販売、医療機器の製造及び販売

役員 (平成30年3月31日現在)

- 代表取締役社長 増 田 誠
- 代表取締役副社長 松 田 武 晴
- 取 締 役 出 口 昌 道
- 取 締 役 岡 島 史 幸
- 取 締 役 森 嶋 一 喜
- 取締役(社外) 川 村 真
- 常 勤 監 査 役 大 島 章 良
- 監査役(社外) 山 田 磯 子
- 監査役(社外) 大 西 大 介

株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで

定時株主総会 毎年12月

基準日 定時株主総会 9月30日
剰余金の配当 期末9月30日
中間3月31日

当中間配当につきましては、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。
今後とも財務体質及び経営基盤の健全化を図り、ご期待に沿うべく業績の向上に注力してまいります。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告とする。
当社ホームページ (<http://www.takatori-g.co.jp>)
ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

<http://www.takatori-g.co.jp>



Facebookのご案内



株式会社タカトリ
The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

奈良県橿原市新堂町313番地の1